

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなされたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会イエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2483

主日礼拝式順序

2025年7月13日


 受付
司会
献金
奏楽

 礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

前奏			
招きの言葉	[20] ヨハネによる福音書第3章16節	司会者	
讃美歌	32	一同	
子どもたちへの話			
祈り		司会者	
聖書	ルカ福音書19章10節 (新約聖書146ページ)		
讃美歌	200	一同	
お話	「失われた者を探して救うために」 川上直哉 牧師		
讃美歌	200	一同	
献金		一同	
報告		司会者	
讃美歌	90(2節)	一同	
祝福の祈り			
後奏			

*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

役員会が6月22日に行われました。そこで、
 「目標を30万円とする。用途は牧師夏期手当とする」
 と議決しました。

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞

☆「聖餐式」 7月16日(水)15:00頃～ 東京都(高円寺)

∞∞∞ 次週の予告(7/20) ∞∞∞

☆主日礼拝(お話:川上直哉)

[聖書]	エフェソ書2章8節
[お話]	「あなた方の力ではなく」
[讃美歌]	32 200 90 [招きの言葉] 20
受付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
奏楽	

∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞

✧今後の予定は以下の通りです

- ・7月13日(日) 15時から日本基督教団会津若松教会牧師就任式
- ・7月21日(月・祝) 13時から宮城北地区信徒交流会
(いずみ愛泉教会にて)
- ・7月27日(日) 礼拝後、礼拝堂にて聖餐式
14時から日本基督教団仙台東教会伝道師就任式
- ・7月28～30日(月～水) 輪島市へ支援活動

《 先週の集会統計 》

聖日礼拝	18人	み言葉と祈りの会	5人
早朝礼拝	3人	聖餐式	4人
月定献金		特別献金	
山口美紀子 6～7月 石井龍子 8月		季貞妊・好文館高校(感謝) 庄司浩美(ペンテコステ) 山口美紀子(ペンテコステ・父召天記念) 川上恵(誕生日・結婚記念・夏期献金) 石井龍子(夏期献金)	
席上献金	¥13,310		

週報別冊

2025年7月13日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- 「2024 年事業報告」(仙台 YMCA) : 教会の園舎2階を活用くださっている団体から、「青少年の健全な育成」を目指したキリスト教全人教育の報告書を頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「エマオ通信」「2024 年度 仙台キリスト教書店後継事業(エッセイの木) 応援献金 御礼とご報告」(日本基督教団東北教区センター・エマオ) : 教区センター総会の報告等を頂きました。
- 「清鈴」(清鈴運動を支える会事務局) : 「昭和6(1931)年2月生まれ 93歳 広島市皆月町 爆心地から3.0キロメートル 当時満14歳」で被ばくしたAさんの「被爆体験談」等が掲載されています。
- 「教団新報」(日本基督教団) : 東京・東北・奥羽・沖縄等の教区総会報告が掲載されています。
- 「&Seig」(学校法人聖学院) : 日本基督教団仙台川平教会等がつながる「ディサイプルス派」の関係学校からの通信です。

【その他教会・団体関係】

- 「E-net ニュースレター」(エキュメニカル・ネットワーク・ジャパン) : 「トランプ大統領とエキュメニカルな礼拝」(山本俊正さん)等が掲載されています。
- 「光の子」(社会福祉法人 光の子どもの家) : 埼玉県にあるキリスト教主義の児童養護施設などからの通信です。
- 「SINAPIS」(カトリック大阪高松大司教区社会活動センター・シナピス) : 「ガザ」と「能登」の状況報告等が掲載されています。また「霊における会話」の報告が掲載されています。

2. 牧師動静

7月7日(月)

午前中、登米教会で牧師会に参加し、夜、「雅歌」読書会をオンラインで主宰しました。

7月8日(火)

宮城刑務所で教誨活動を行ってから、エマオで学習会に参加しました。

7月9日(水)

日中、福島市で YMCA・ワイズメンズクラブ設置のための会議に出席し、夜、祈祷会を主宰しました。

7月10日(木)

午前中、一件の訪問をして読書会と聖餐式を行い、午後、食品放射能計測所の運営員会をオンラインで主宰し、夜、反貧困みやぎネットワークの会議に出てから、仙台 YMCA のボランティアリーダー委嘱状授与式の礼拝を仙台 YMCA 会館で担当しました。

7月11日(金)

午前中、休暇を言頂き、午後、市役所などを訪問し、夜、ワイズメンクラブの役員会に出席しました。

7月12日(土)

午前中、休暇を頂き、午後、仙台白百合女子大学カトリック研究所の講演会に出席しました。

- 今週、また、東京に長期出張となります。今回は教誨師の働きの会合です。水曜日の祈祷会が録画配信となり、木曜日の家庭集会がお休みとなりますことを、心苦しく思います。他方で、東京で佐山さんとそのご友人たちと聖餐式が行えますことを、感謝しています。旅が、また豊かに祝されますように、お祈りください。

7月14日(月)～16日(水)

軽井沢で行われる日本基督教団教誨師研修大会に出席してから、四谷で行われる全キリスト教教誨師連絡協議会役員会に出席し、水曜日の午後、佐山さんとお仲間と共に聖餐式を行います。

7月17日（木）

東京で、世界宗教者平和会議災害タスクフォースの会議に出席します。

7月18日（金）

朝から日本基督教団常磐教会へ行き、いわき食品放射能計測所で会議を行います。

7月19日（土）

午前中、エマオで『侍』読書会を主宰し、午後、尚絅学院で「核廃絶」の集会に参加します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

分科会での「霊における会話」報告

「霊における会話」の方法

第1ステップのために：沈黙の祈りの中で、心に残ったことを書きとめる。

第1ステップ：書きとめたことを発言。他の人は注意深く聞くことに専念する。1人最大3分
その発言について、敬意を表すが、コメントや賛否は行わない。

第2ステップのために：沈黙の祈りのうちに第1ステップの発言を振り返る。

グループの一人ひとりの語りを聞く中で、最も心に響いたこと、抵抗を感じたこと、大きな課題だと感じたこと、聖霊が働いていると感じたことを書きとめる。

第2ステップ：「他者と神にスペースを開く。書き留めたことを発言。

敬意を表しながら相手の話を聞く。1人最大2分。

第3ステップのために：沈黙の祈りのうちに第2ステップの発言を振り返りながら、聖霊がグループとしての私たちをどのように導かれているか、重要なポイントを短い言葉でポストイット（付箋）に一人数枚に書きとめる。

第3ステップ：1人数枚のポストイットを読み上げる形で発言し（1人約1分）、A3用紙に貼っていく。内容において一致している部分を見極め、一致し難い部分や新たな発見も見出しながら、共同作業を通して得られたものを分かち合う。

発表の準備&感謝のための終わりの祈り

